

ハマライフ住宅取得費等助成事業（補助金）に係る予算流用について

1 目的

令和3年度より、市外から浜松市に移住した者に対し、住宅の取得等や移転に係る費用を補助する「ハマライフ住宅取得費等助成事業補助金」を開始した。制度開始2年目となる本年度は、補助制度の周知が行き渡り、想定を上回る速さで申請申込が相次いでいる。7月末の時点で補助総額が当初予算の9割に達しており、その後も多くの相談が寄せられており、8月末までに80件を超える申請が見込まれる。

こうしたことから、9月補正にて予算増額を要求するとともに、申請相談に対して早期に対応するため、予算の事前流用を併せて行うもの。

2 背景

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、人が密集する都市での生活を避ける地方回帰の機運がさらに高まる中で、本市への移住者が確実に増加している。
- ・令和3年度の本市への移住者91世帯209人のうち、補助制度を利用した移住者は49世帯138人に上った。本年度は220件（世帯）の申請が見込まれている。

3 事業内容

市外からの移住者に対し、住宅の取得等や移転に係る費用を補助するもの。

(1) 対象者の主な要件

- ・市外からの移住（市外居住期間5年以上）
- ・夫婦等ともに50歳未満
- ・取得した住宅又は市内の賃貸住宅に5年以上居住する意思を有する者

(2) 補助対象経費・補助率（※いずれも補助対象経費の1/2以内、上限1,000千円）

- ・新築・取得費用、増築・改修費用
- ・住宅賃借費用、引越移転費用等

4 当初予算額 34,500千円（財源 一般財源 34,500千円）

- ・負担金補助及び交付金 60件 34,500千円

5 流用額 27,000千円（財源 一般財源 27,000千円）

○事前流用の内訳

当初予算額を上回る交付見込額（令和4年9月中旬までの申請見込）

- ・新築・取得費用、増築・改修 25件 24,275千円
- ・住宅賃借費用、引越移転費用等 11件 2,068千円

合計 36件 26,343千円 ≒ 27,000千円

○流用対応

補正までに予算額が不足するため、補正要求とは別に予算流用対応

区分	事業	節	細節	流用額 (千円)	予算額 (千円)
流用元	中山間地域まちづくり事業	18 負担金 補助及び 交付金	10 交付金	△27,000	100,000
流用先	ハマライフ住宅取得費等助成事業(補助金)	18 負担金 補助及び 交付金	09 補助金	27,000	34,500